

2012.1.14



新春名曲コンサート2012



プログラム

2012年がスタートしました。新年最初のCDコンサートは、親しみやすい名曲の数々で幕を開ける恒例の「新春名曲コンサート」です。今回はふだん聴き慣れた名曲とはひと味違う響きの世界もお楽しみ頂きます。今年のニューイヤーコンサートから合唱付きのトリッチ・トラッチ・ポルカ、響きに厚みが加わったオリジナル・スコアによるピツィカート・ポルカ。バッハの名曲をエルガーが編曲した幻想曲とフーガ、合唱付きのもう一曲は、シベリウスのフィンランディア。中丸三千繪、森麻季という新旧の名ソプラノによる二つのアヴェ・マリア、エリザベス女王即位を記念して作曲されたウォルトンの戴冠式行進曲。新年にふさわしい爽やかな美しさに溢れた名曲、ベートーヴェンのスプリング・ソナタ。そして一昨年に亡くなったジャズ・ピアノの巨匠、ハンク・ジョーンズの演奏まで、盛り沢山のプログラムです。本年もよろしくお願い致します。

ヨハン・シュトラウス二世 (1825~1899):
トリッチ・トラッチ・ポルカ op.214
ピツィカート・ポルカ (ヨーゼフ・シュトラウスとの合作)

ヨーゼフ・シュトラウス (1827~1870):
ワルツ“うわごと” op.212

ヨハン・シュトラウス二世 (1825~1899):
ポルカ“雷鳴と電光” op.324

マリス・ヤンソンス指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団/ウィーン少年合唱団
(2012.1.1 ウィーン・ムジークフェラインザールでの生Live ~ニューイヤーコンサート2012より~)

ジュリオ・カッチーニ (1545~1618): アヴェ・マリア
中丸三千繪 (ソプラノ)/スチュアート・ハッチソン指揮フィルハーモニア管弦楽団 (1997年録音)

ヨハン・セバスティアン・バッハ (1685~1750)~シャルル・クノー (1818~1893): アヴェ・マリア
森 麻季 (ソプラノ)/大勝秀也指揮新日本フィルハーモニー管弦楽団 (2010年録音)

ウィリアム・ウォルトン (1902~1983):
記念祭ファンファーレ~戴冠式行進曲“宝玉と王のつえ”

レナート・スラトキン指揮BBC交響楽団
(2002.9.15 ロンドン、ロイヤル・アルバートホールでのLive)

ヨハン・セバスティアン・バッハ (1685~1750)~エドワード・エルガー (1857~1934)編曲:
幻想曲とフーガハ短調

アンドルー・デイヴィス指揮BBC交響楽団
(2000.9.9 ロンドン、ロイヤル・アルバートホールでのLive)

*** 休憩 ***

虹の彼方に (オーバー・ザ・レインボウ) (ハロルド・アーレン作曲/映画「オズの魔法使い」より)

ハンク・ジョーンズ(ピアノ)/ロン・カーター(ベース)/ペイトン・クロスリー(ドラムス)
エリック・スターン指揮NHK交響楽団
(2008.8.30 東京国際フォーラムでのLive)

枯葉 (ジョゼフ・コスマ作曲)

ハンク・ジョーンズ(ピアノ)/バスター・ウィリアムス(ベース)/トニー・ウィリアムス(ドラムス)

シクマンド・ロンバーク (1887~1951): 喜歌劇“学生王子”~セレナード

ホセ・カレラス(テノール)/マルチエツロ・ヴィオッティ指揮ロンドン・スタジオ・オーケストラ

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン (1770~1827):

ヴァイオリン・ソナタ第5番ハ長調 op.24 “春”

イツァーク・パールマン(ヴァイオリン)/ウラディーミル・アシケナージ(ピアノ)
(1980.6.14 神奈川県民ホールでのLive)

ジャン・シベリウス (1865~1957):

交響詩“フィンランディア”

パーヴォ・ヤルヴィ指揮エストニア交響楽団/エストニア国立男性合唱団
(2007.5.26 エストニア・コンサートホールでのLive)